

第650回福崎町教育委員会会議録

開催日時 令和5年4月21日（金） 13時30分～15時45分

開催場所 福崎町役場 3階 第2委員会室

出席委員 高橋 渉、桑谷祐顕、井奥智子、中田貴子、西村照明

事務局 学校教育課長 大塚謙一、社会教育課長 木ノ本雅佳

1、開会

2、第649回議事の報告を会議録により行い、承認されました。本会の署名委員として井奥委員・中田委員を指名しました。

3、教育長報告

(1) 園・小・中学校（3月下旬から4月当初の様子）

こども園では、インフルエンザやコロナ等は治まっています。給食時にパーティションを取り外した園もあり、徐々にコロナ前の生活に戻っています。マスクの着用状況は園によっても違うという報告がありました。3月18日に「さるびあドーム」東に新しい公園が完成し、遠足に行った園児は大変喜んでいました。また、春休み中の希望保育の人数は例年よりも増えており、長期休業中の希望保育は年々増加していると感じています。教育委員会からは4月に入り、特に園児の見守りを一層留意することや、初めての入園の保護者も多くおられるため、保護者に対してより丁寧な対応を行うよう指示しました。

小学校、中学校では、各校教頭に昨年度の学校運営上の課題について質問すると、児童・生徒の個別の支援や、特別な支援を要する子どもへの対応があがりました。支援の必要な子どもそれぞれの対応に、工夫をしなければならないことを痛感しています。担任と支援員がばらばらに活動するのではなく、連携をもっと深めていかなければならないという経営上の課題が見えてきました。また、若手教職員が増えていますが、その育成の重要性や、不登校対応の取組が昨年度の課題でした。

今年度の校長の学校経営における努力事項を尋ねると、福崎小学校は基礎学力の定着と不登校児童への新たな対応、人権関係の研究会に向けての取組を課題にあげています。高岡小学校は職員集団のまとまりと複式学級の効果的な在り方を追求することを課題にしています。田原小学校は児童も多いですが職員も多く、様々な考え方の職員がいるため、管理職として校長がリーダー性を発揮して一定の方向を示す必要があることが課題と考えています。八千種小学校は小さな学校ですが特別な支援を要する児童が多いように感じており、児童への対応が課題です。福崎西中学校は魅力ある学校づくりと「分かる」楽しい授業づくり、若手職員の育成を課題にあげています。職員の平均年齢は36歳でおそらく郡内で一番若く、20代の担任が大半なので活気があるだろうと喜んでいました。福崎東中学校は職員の協力体制づくりと、校歌に「我が母校」という歌詞がでてきますが、生徒が「我が母校」を誇りにできる取組をあげています。

学童保育園では課題の一つに、長期休業中の指導員のシフトは組みにくいことがあります。多くの指導員が午前中に固まり、午後は同じ人ばかりで回さなければいけなくなっています。春休みに学童の内容などを見学される保護者が数名いました。4月から高岡小学校と八千種小学校の学童への送迎方法を変更しました。そのため、委託契約をしている神崎交通に引き渡し方法を徹底しました。また、指導員を増員する必要があるため、神戸医療未来大学を訪問し依頼しました。理由として一つ目は、指導

員が高齢化しているため、徐々に人員を増やしていく必要があります。二つ目は、発達障害等の個別に対応する児童が増えているため、やはり指導員が多く必要です。三つ目は、スポットの指導員が多く午後の指導者に同じ方ばかりが当たってしまうことで負担を強いている現状があります。そのため、1名でも多く、増員する必要があると思っています。

(2) 連絡・報告事項

①資料に基づき、令和4年度の長期欠席者の人数を報告しました。30日以上休んだ児童・生徒のうち、不登校は小学校14名、中学校32名の合計46名でした。病気で休んだ子どもは18名、フリースクールへ行っている子どもや海外に滞在している子どもなど、不登校や病気以外のその他が13名です。合計77名の子どもが30日以上休んだことになります。

②資料に基づき、令和4年度のいじめ事案の件数等を報告しました。いじめの認知件数は、平成30年は21件、令和元年は19件、令和2年は17件、令和3年は23件、令和4年度は22件ということで、20件前後を推移しています。22件は全てすぐに対処、指導をして一定の解決をしています、見守りをする中で解消をしていると認識しています。

③「学童保育園を八千種小学校区にも設置してほしい」と保護者から要望があったことを報告しました。田原小学校の児童がたくさんいる中に行くのを子どもが嫌がることや、迎えに行く親が大変だという理由で要望がありました。理由の一つである子どもが田原小学校の学童に行かないために、仕事をやめたり休んだりしているということを重大に受け止めて、現在、八千種小学校区に学童保育園を新設するために調整しています。まずは実態調査として、どれくらいの子どもの参加するのか全保護者に対してアンケートを実施しています。急に開設することは無理なので、アンケート結果を見ながら進めていこうと思っています。

④神崎郡交通安全協会・防犯大会が、6月4日(日)にさるびあドームで行われます。その中で、「キッズ交通保安官」を小学生から募集したところ人気沸騰で、各学校2名ずつ選び8名が出場します。

⑤福崎町子ども会球技大会のソフトボールとバレーボールへの参加チームは、辻川、西治西谷、山崎の3チームで、6月17日に実施する予定です。

⑥遠野市との児童交流は8月27日(日)～29日(火)に決まりました。

⑦部活動の地域移行に向けて、体育協会、スポーツクラブ、スポーツ少年団、中学校の校長等と協議会を開催する予定で進めています。

⑧教職員の「再任用制度」に加えて「定年延長制度」が今年度から始まります。今年60歳になる教員は定年が61歳に延長できるため、意向を調査します。60歳で辞める場合は新任の教員の採用が必要となり、61歳まで勤めるとなれば新任の採用はできないため、新任採用との調整に苦慮しています。

⑨県教委でも、不登校児童生徒が年々増えてきているということで、その対応を今年度の重点目標にあげています。また、福崎町ではありませんが、担任不在の学校がまだあるので教員不足の解消と、この2点に力を入れると聞いています。

<制度改革等>

資料に基づき説明しました。

①再任用制度は、65歳まで希望すれば再任用できるという制度が数年前から導入されています。

②定年制の延長は先ほど報告しましたが、今年度から2年ごとに1年再延長されていく制度が始まります。この①と②により、全員が65歳まで再任用、また定年延長でフルタイムで勤めたいとなると、新任教員の採用ができず、10年、20年先に新任

がない年代ができてしまうため、調整が非常に難しいです。

③部活動の地域移行については、地域協議会の立ち上げを検討していますが、様々な課題が出てきています。県教委でも地域移行について、細かい課題やトラブルが出てくるとは想定していなかったため、現在色々なことを協議しており、新しいことは何も決まっていません。令和7年度末までに地域移行をすることだけが決まっており、中身が決まっていないため、県内各市町とも非常に困っています。

④地域の方の意見を学校に反映させるためのコミュニティスクールの導入を県教委が進めています。福崎町としては、学校に対する地域の方の協力も非常に大きく、各学校には学校評議員もおられ、何かあればすぐに校長や教頭へ要望があるので、改めて地域の意見を取り入れることはないためコミュニティスクールは必要ないと言ってきましたが、県の制度として取り入れるよう先日県教委から指示を受けたため、取り組んでいかなければならないと考えています。

⑤IT機器を有効に活用するよう県教委から言われています。

(3) 協議事項

今月はありませんでした。

(4) 意見交換

ランドセルの無償化と給食費の無償化について意見交換を行いました。

(5) 5月の予定

資料に基づき報告しました。

(6) その他

資料に基づき報告しました。

次回の教育委員会は、5月19日（金）午後2時から福崎東中学校で開催します。

（桑谷委員）学童保育園で高岡小学校、八千種小学校の利用者は何人くらいですか。

（大塚学校教育課長）八千種小学校は通常5～6人、夏休みのみ10人弱の登録があり、普段の利用者は1～2人です。高岡小学校は普段から2～3人の利用があります。利用者は少ないですが、八千種小学校区での学童設置について直接窓口にも来られましたし、「町政の要望」にも2件ほど入りました。その方々の声が強いですが、本当のところを現在アンケートで確認しています。

（桑谷委員）子ども会の球技大会について以前から気になっていましたが、今こんなに少ないのですね。高岡小学校区では4つの区全て集まらなければソフトボールのチームが組めません。今回参加の3チーム以外にも、もっと子どもの数が多い区もありますよね。

（高橋教育長）ひとつは、保護者の意識が大分変わってきています。町の子ども会は副会長と理事がおられ、副会長は各PTAの代表の方、理事は長年お世話してくださっている方です。理事の意向は55年間ほど続いてきたことなので、やらなければいけないのではと前向きです。ところが、各PTAの保護者の方は、「大変だ」ということとコロナもあり3年間も実施しておらずグローブも持っていない子がいる。今さら、1回だけの大会のために、グローブを買うのかというような意見があったりします。年配の理事の方と、現役の保護者の方の意見はやはり大分違います。

PTAの副会長の中にも前向きな人はおられますが、各区へ帰って聞いてみると、やはり反対意見が多いそうです。人数は揃うが反対意見が多いということで、今年度の参加は3チームだけになってしまいました。

そのため、来年度以降は種目を変え形を工夫してでやっていきたいということを考えておられます。人数的なことでは、すでに神河町ではチームが組めず、市川町も数少ないそうです。福崎町はチームを組める人数はあるけど、種目を変えていこうという動きです。

(木ノ本社会教育課長) これまでのように各校区から代表が上がってきて町大会をするという形は、大会が中止になっている間に、事務局の方に参加できないという意見がたくさん届くようになりました。そのため、子ども会として役員の中で相談され、各単位子ども会に直接、球技大会があれば参加するかどうかの意見を聞いた結果、参加されたのが先ほど報告のあった3団体です。

(桑谷委員) 郡の球技大会はないのですか。

(木ノ本社会教育課長) 先ほど教育長がおっしゃられたように、神河町ではチームの編成がもうできない状態です。3町の内どこか1町でもできないという状態になれば郡の大会はやめると郡の子ども会で決まっていたようです。

(桑谷委員) 中学校で野球する子が減っています。何故かという、用具が高い。それを補助すればできるのかなと片方では思いましたが、おそらく同じ問題がベースにある気がします。少子化もありますが、結局は保護者の考え方が変わってきています。子ども会活動がすでに縮小し、学校のPTA活動も限られた人の協力できなくなっている。結局、人のためにやろうという人がどれだけいるかという問題に落ち着きそうで難しい。

(西村委員) 指導する側も大変です。大会に出場するためには、年末には練習を始めなければいけない。コロナになったら誰が責任を取るのか等、できる区もできない状況になっています。

(高橋教育長) 問題点も多々ありますが、今、桑谷委員が言われたことに集約されているように思います。非常に難しい、今後の大きな課題で、過渡期であると感じています。

4、協議事項

(1) 令和5年度卒園式の日程について

福崎町立認定こども園運営規則第9条第2項により1号認定の子どもの春季休業日は、3月21日から4月4日まで(ただし、卒園式の日程は教育委員会で協議し決定する)となっています。このため、令和5年度の卒園式について、日程を協議しました。3月21日からの春季休業の前の平日ということで、3月19日(火)卒園式を予定することになりました。

5、報告事項

〈学校教育課〉

(1) 建設工事等の進捗状況について

資料に基づき報告しました。小学校トイレ改修工事实施設計業務委託は、令和5年3月31日現在の進捗率は100%です。令和5年度に工事発注を予定しています。

(2) 認定こども園、小学校、中学校の園児、児童、生徒数について

資料に基づき報告しました。令和5年4月9日現在の児童・生徒数で、昨年と比較して福崎小学校は30人減の383人、高岡小学校は8人減の37人、田原小学校は1人減の471人、八千種小学校は6人減の119人となり、全体では1,010人で昨年度より45名減となりました。そのうち、特別支援学級の児童は53人で、昨年度と比べ3人減となっています。福崎西中学校は6人増で255人、福崎東中学校は8人増で293人となり、全体では548人で昨年度より14人増となりました。

そのうち、特別支援学級の生徒は20人で1人減です。

認定こども園等の4月1日現在の入園状況は、田原幼児園が19人減で185人、八千種幼児園は5人減で65人、福崎幼児園が11人減で116人、高岡幼児園が1人減で14人です。公立4園の合計は36人減の380人となっています。私立園では、姫学こども園が4人増の75人、サルビアこども園が4人の減で119人、私立2園の合計が194人で昨年度と同じです。また、町外園への委託は合計で6人減の30人です。全体では604人で、昨年と比べ42人の減となっています。

(3) 学校行事予定について

資料に基づき報告しました。

(4) 令和4年度町内中学校卒業生の進路先について

資料に基づき報告しました。令和4年度の中学校3年生の進路は、県内私立高校が合計33名、県外私立高校が合計4名、通信課程等が合計12名で、私立高校等の合計は49名です。また、県内公立高校が合計128名、特別支援学校が合計3名、就職等が合計3名で、公立高校等の合計は134名です。これらが、福崎東中学校・西中学校183名の進路先となっています。

(5) その他

1) 令和5年度小学校・中学校・幼児園管理職名簿について

資料に基づき報告しました。小・中学校で、校長2人、教頭2人の異動がありました。また、幼児園では副園長2人の異動がありました。

〈社会教育課〉

(1) 建設工事等の進捗状況について

資料に基づき報告しました。エルデホールメインホール舞台照明設備改修工事の3月31日現在の進捗率は100%です。令和4年度当初に契約を締結し、製品の製造を進めていました。3月13日に現地に機器を搬入、3月17日に設置を完了しました。今回の工事で、大天井に設置するシーリングライト20灯、各階のギャラリーに設置するダウンライト46灯、メインホール周囲に設置するブラケットライト80灯及び調光器盤一式を更新しました。舞台照明は調光器盤、調光操作卓、照明器具の3つの部位で構成されますが、今回の工事で舞台照明の更新工事は完了となります。

三木家住宅西土塀補強工事の3月31日現在の進捗率は100%です。5か所の基礎設置、鉄骨の支柱建込及び土塀内部にワイヤーを通して土塀と支柱を結束する作業を完了しました。なお、支柱は土塀に近い色に塗装し、周囲の景観との調和を図りました。

(2) 各施設の利用状況について

資料に基づき各施設の令和4年度の利用状況について報告しました。

(3) 今後の予定

資料に基づき報告しました。

6、閉会

以 上

署名委員 井 奥 智 子

署名委員 中 田 貴 子